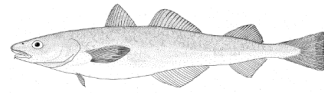


9. コマイ

根室海峡海域

主な漁業と漁期
 小定置網、底建網、
 氷下待ち網、刺し網
 : 周年 (盛漁期: 1月)



生態

◆分布・回遊

北方四島周辺から根室海峡及び道東太平洋にかけての水域150m以浅に多く分布しています。比較的地域性の強い種と考えられています。冬季の産卵期には沿岸域に接岸するほか、夏季にも沿岸域を回遊します。

◆産卵期・産卵場

◎根室海峡および道東太平洋では、産卵は1月に集中的に行われると考えられており、1回の産卵で全ての卵を産出します。

◎産卵場は、ごく沿岸部の結氷域付近に形成され、根室海峡では野付半島周辺が大きな産卵場であると考えられています。

◆成長・成熟

(1月時点)

	体長(mm)	体重(g)
0歳	184	69
1歳	281	257
2歳	335	445

*) 体長: 陳・櫻井 (1993)の成長式より算出
 *) 体重: 1995~1998年1月の測定データより
 *) 加齢の基準日: 4月1日

◎成熟年齢・体長

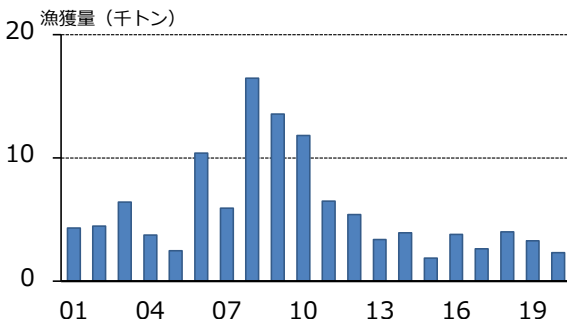
0歳魚の体長20cm以上の個体で、ごく一部が成熟を開始しますが、大部分は1歳で成熟します。

資源評価

[評価年] 4月~翌3月

[来遊水準の指標] 漁獲量

2020年度の漁獲量は2,304トンで、前年を下回りました。2011年度以降、根室半島周辺に春と秋に来遊する索餌群が漁獲の主体となっており、野付半島周辺で1月に来遊する産卵群の漁獲量は少ない状態が続いています。2020年度の来遊水準は低水準と判断されました。翌年にかけての来遊動向は、予測に利用できる資料が無いため不明です。



2020年度
の水準



低水準

2021年度
の動向

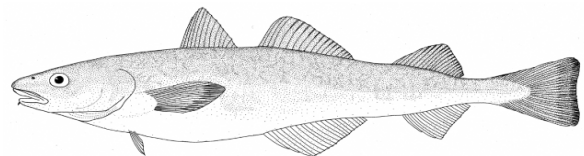


不明 (またがり)

資源の維持・増大のために!

資源管理の現状(主なもの)

漁業権行使規則で漁具の制限等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の取り組みの継続が必要です。野付半島周辺の産卵場への、産卵群の来遊状況を注視する必要があります。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
 北海道立総合研究機構 釧路水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
 電話 0154-23-6222